

停電時の住宅用太陽光発電パネルの自立運転機能について

ご自宅の屋根などに太陽光発電パネルを設置されている方は、停電時でも太陽光発電パネルの「自立運転機能」で電気を使うことができます。

自立運転機能の使用方法は、以下のとおりですが、メーカーや機種により操作方法が異なる場合もありますので、必ず取扱説明書をご確認ください。

<自立運転機能の使用手法>

- ①自立運転用コンセントの位置を確認する。
- ②取扱い説明書で「自立運転モード」への切り替え方法を確認する。
- ③主電源ブレーカーをオフにする。
- ④太陽光発電ブレーカーをオフにする。
- ⑤「自立運転モード」に切り替える。
- ⑥自立運転用コンセントに必要な機器を接続して使用する。
- ⑦停電が復旧した際は、必ず元に戻す。(自立運転モード解除⇒太陽光発電用ブレーカーをオン⇒主電源ブレーカーをオンの順で復帰)

ご不明な点があれば、設置業者もしくはシステムメーカーにお問い合わせください。

また、設置事業者、システムメーカーのホームページにも関連情報が掲載されている場合がありますので、そちらもご参照ください(参考：<http://www.jpea.gr.jp/topics/jiritsuunten.html>)。